

視察（研修）報告書

令和7年1月31日

府中市議会議員 様

会派名又は

議員名 岡田 隆行

日 時	令和7年1月27日（月）～1月28日（火）
視察（研修）先	1日目…TKP 神田ビジネスセンター ホール401 2日目…TKP 神田ビジネスセンター 501
視察（研修）項目	地方議会議員政策セミナー
参 加 者	岡田隆行
視察（研修）内容	【1日目】 全体会 《第1講座》2025年度政府予算案と地方財政対策のポイント解説 《第2講座》能登半島地震から1年—南海トラフ地震等への備え— 【2日目】 《講座》自治体財政を身近なものに～楽しく学んで議員力アップ～
所 感	【1日目】 ・地方財政対策を中心とした2025年度の政府予算案の概要と問題点を把握することができた。 ・能登半島地震等で問われた災害対策の反省を踏まえ、来るべき南海トラフ地震の備えを固めることの必要性を認識できた。 【2日目】 ・収支不足をカバーすることができる唯一の貯えが財政調整基金であり、それがこの基金の本来的な役割。これは一般家計の普通貯金と同じだということが認識できた。 ・「自治体の財政運営の唯一の原則は『赤字にならないこと』」であることがよく分かった。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・自治体は赤字にならない限り、何にどれだけのお金を使うかは自由である。財政調整基金が減っていくことのみで一喜一憂することはすべきではないとも思った。・自治体財政にとって一般財源の大きさこそが最も重要で、その多寡によって、どれだけの行政サービスが実施できるかが決まってくることも納得できた。・今の府中市、そしてこれから５年間でやる財政健全化に向けての取り組みの必要性を改めて認識できた。 |
|--|--|